

丸船株式会社の50周年誌

お陰様で、弊社は平成24年7月17日に、創業50周年を迎えることができました。これもひとえに社員の皆様及びお取引業者様の協力のおかげと心より御礼申し上げます。

会社を100年の計で考えた場合、50年はまだ通過点であり、折り返し地点に立ったばかりであります。

今度は、真に老舗の名に相応しい会社となるように社員一人一人が、これまで以上に研鑽を積み、お客様に心から信頼され、愛される会社にならなければなりません。

そのためには、常にお客様が欲していることを先読みし、そのニーズに応えるべく努力をしなければなりません。現場でのその瞬間、瞬間を大切にすることが重要です。

私たちは、自分一人で仕事をしているわけではありません。必ずバトンを次の人へ、次の工程に渡していかなくてはならないのです。

私たちは、チームで仕事をしています。一人だけ分かっているだけでは良いということは何一つありません。そこ

には、チーム全員の一人一人の信頼や絆が必須です。チームが回結

祝50周年記念版

し、お客様の方をキチンと向いて仕事に臨めば、お客様は必ず満足してくれるでしょう。そして、皆さんや会社のファンにもなってくれるでしょう。

商売の中で、お客様に「ありがとうございます」と言ってもらえる仕事って、どれだけあるでしょうか。クリーニングの仕事は、間違いなく「ありがとうございます」を言ってもらえる仕事です。

お客様の「ありがとうございます」の褒美を戴きたく、私たちは頑張っているのです。

裏方である工場の人たちにも、お客様の「ありがとうございます」を伝えてあげて下さい。それが、励みにもなり、誇りにもなるのですから。

クリーニング業界の80パーセント以上が赤字だと言われています。今は、業界全体が大変厳しい環境にあります。でも、自分だけが厳しい訳ではありません。皆、同じ条件です。

現状を打破し、今を乗り切っていくことが大切です。その壁を乗り越えた時には、大きな成果が見えるはずです。みんな、その頂に立ち、その風景を見ましょう。

半世紀という時を経た誇りを胸に、そして、これからのお客様の「ありがとうございます」のために今、私たちは次の50年に向けて新しい歩みを始めます。

皆で気持ちを一つにして、頑張りましょう。

平成24年7月17日

丸富株式会社  
代表取締役 田村義昭

50周年記念日帰りバス旅行日記

7月19日木曜日に50周年記念京都日帰りバス旅行へ行ってきました。まず初めに、このような行事を開催して頂きました。田村社長に感謝申し上げます。また、開催に伴い、ご理解ご協力いただきました。お客様・関係各社様にも、重ねて感謝申し上げます。

朝早くにも関わらず、バスチリおめかしして誰一人遅れることなく第一目的地鞍馬寺へ向けて出発しました。気分上々に、無事目的地に到着。パワースポットの中心にて、パワー充電

の中心にて、パワー充電



社長充電中

神社です。ようやくメインイベントの川床料理会場（ひろやさん）に入り、社長挨拶もそこそこに、乾杯!!!



乾杯!



お願いします

充電完了後、昼食会場となる貴船へ向けて出発、貴船神社も各自参拝し思い思いに、願い事を、お願いしてまいりました。ちなみに、貴船神社は、縁結びと縁切りとの2つの神社あるようですが・・・(右下の写真は縁結びの



川の流れの音で、せっかくの挨拶も後ろまで聞こえていなかったそうです。待ちに待ったお食事タイム、上品に盛り付けられた前菜からお造りに天ぷら・鮎の塩焼き・ソーめん等など、小食の方は食べきれないほど出てきましたよ。また、本当に涼しく、最高の川床デビューでした。気付けば、宴会も終盤、お酒も進み大盛り上がりで、御開きとなりました。つづく



宴会も終え、次の目的地金閣寺を参拝

各自散策していま  
したが、あまりの暑  
さに帰郷する人も・・・

その後、最終目的地

【ゆづり湯】の前に

清水寺散策『坂がき

ついでしてしんどい』

の声も上がっていま

したが、多数が散策

足早に、お買いものも楽しむ方もおり自

由に時間を過ごしました。

さあゆづり湯の時間です。

清水順正おかへ家さんで頂きました。

早めの夕食もあり食べきれませんでした。

『満腹』



満腹また疲れ  
果てて家路に  
到着となり、  
満喫・満腹・  
満足の一日と  
なりました。

## 思い出アルバム



祝50年記念旅行



パフ一取賞



今年が私たちが支えます。



## お知らせ

多くのお取引企業様から、御祝い品・  
旅行の差し入れを、頂戴いたしました。  
ので、一部掲載させていただきます。  
お心づかい頂きました企業様へ心より  
感謝いたします。

